



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は使用前に医師又は薬剤師にご相談ください。
 - (1) 医師の治療を受けている人
 - (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人
 - (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人
 - (4) 湿潤・ただれ・やけど・外傷のひどい人
 - (5) 傷口が化膿している人
 - (6) 患部が広範囲の人
2. 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師にご相談ください。

使用后、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

【効能又は効果】

ひび、あかざれ、しもやけ、魚の目、あせも、ただれ、外傷、火傷、痔核による疼痛、肛門裂傷、湿疹・皮膚炎

【成分及び分量】

成 分	成分の説明	含 量
ト ウ キ	セリ科植物トウキの根(生薬)	100g
シ コ ン	ムラサキ科植物ムラサキの根(生薬)	100g
ゴ マ 油	ゴマ科植物ゴマの種子から得た脂肪油	1,000g
ミ ツ ロ ウ	ミツバチの巣から得た蟻(ろう)	380g
豚 脂	ブタの脂肪(ラード)	25g

上記の全量1,605gから得られる紫雲膏は約1,300g。

上記の5成分は全て有効成分です。これ以外に添加物などは含まれておりません。本剤は赤紫色の軟膏剤ですが、主にシコンの色に由来します。その他の成分の色も関係しますが、成分全てが天産物由来のため、多少色が異なることがあります。

【用法及び用量】

適宜患部に塗布するか、ガーゼ等に展延し患部に貼付する。(1日2～3回を目安にお塗りください。手洗いなどで本剤がとれてしまった場合には、再度お塗りください。)



●湿疹・皮膚炎

本剤を患部に塗りひろげてください。

●ひび、しもやけ

本剤を患部によく擦り込んでください。就寝時には出来れば手袋又は靴下などで覆いお休みください。

●あかざれ、あせも、ただれ

ガーゼなどに本剤を厚めに塗って患部に貼り、包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。

●魚の目

ガーゼ又はリント布を「魚の目」より少し大きめに切り、本剤を厚めに塗って包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。



●外傷

患部を消毒した後、傷の程度により、軽く塗りひろげるか、絆創膏に本剤を厚めに塗って貼るか、ガーゼなどに本剤を厚めに塗って、包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。



●火傷

流水などで冷やした後、ガーゼなどに本剤を厚めに塗って、包帯又はサージカルテープなどでおさえてください。



●肛門裂傷、痔核による疼痛

本剤を患部に塗り、ガーゼなどをあててください。(女性の方は生理用ナプキンをあてるのも一つの方法です。)